



# 電動デッキ昇降キット

## Z Master® 4000 シリーズ

モデル番号 161-3550

### 取り付け要領

# 取り付け

## 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	左側ポッドと燃料タンクのキャップを外す。
3	必要なパーツはありません。	–	左側走行コントロールレバーを機体から外す。
4	必要なパーツはありません。	–	デッキ昇降スプリングを外す。
5	左側走行コントロールレバー	1	新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける。
6	ドリル用治具	1	付属の型紙治具を使ってフレームに穴を開ける。
7	ボタンヘッドボルト ロックナット ブラケット アクチュエータピボットピン	3 2 1 1	アクチュエータブラケットとリアリフトハードウェアを取り付ける。
8	デッキ昇降ワイヤハーネス 押し込みファスナー リレー タプタイルねじ	1 1 2 1	ワイヤハーネスを敷設してリレーを取り付けます。
9	必要なパーツはありません。	–	左側ポッドと燃料タンクのキャップを取り付ける。
10	必要なパーツはありません。	–	ワイヤハーネスを接続する。
11	アクチュエータ ピンクリップ ショルダ付きねじ	1 1 1	アクチュエータを取り付ける。
12	必要なパーツはありません。	–	移動走行ロックを取り外す。
13	必要なパーツはありません。	–	刈り込みデッキの刈高と傾斜のチェックを行います。

注 前後左右は運転位置からみた方向です。



# 1

## マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. ブレード制御スイッチを切る
3. 走行コントロールレバーをニュートラルロック位置外側に動かす。
4. 駐車ブレーキを掛ける。
5. エンジンを止め、キーを抜き取る。
6. バッテリーのマイナスケーブルを外す。
7. デッキ昇降ペダルを前方一杯に踏み込んで、デッキを移動走行位置にロックする [図 1](#)。

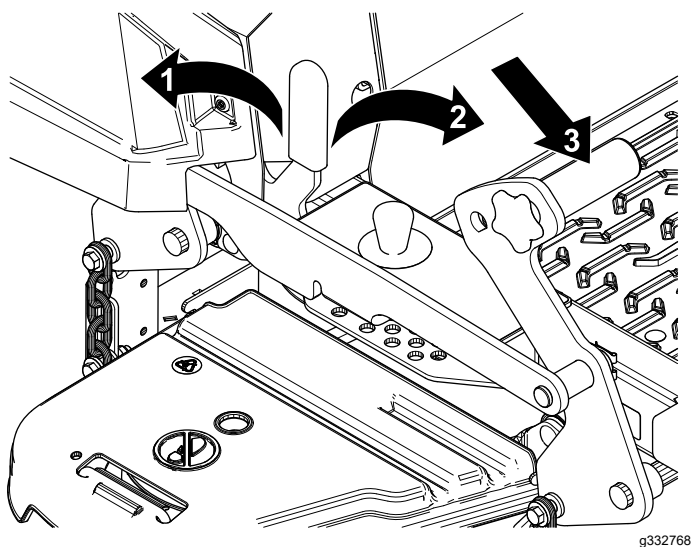


図 1

1. ロック位置デッキは移動走行位置にロックされる。
2. ロック解除位置デッキは移動走行位置にロックされない。
3. デッキ昇降ペダルを踏み込んでデッキを上昇させる。

8. 角材などを使ってデッキを支える。
9. 刈高ブラケットから刈高ピンを抜き取る [図 2](#)。

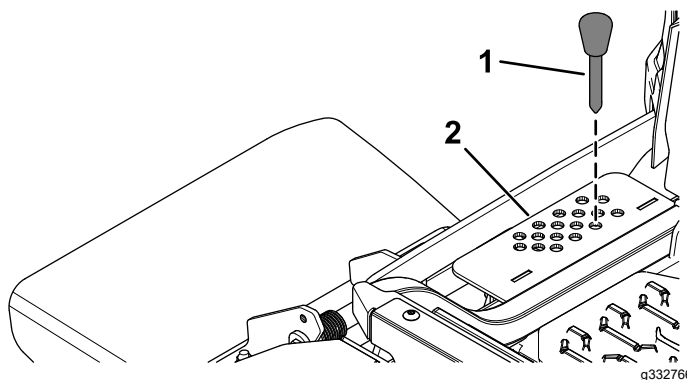


図 2

1. 刈高ピン
2. 刈高ブラケット

# 2

## 左側ポッドと燃料タンクのキャップを外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 左側ポッドにある燃料タンクキャップを外す [図 3](#)。キャップは無くさないように保管する。

# 3

## 左側走行コントロールレバーを機体から外す

必要なパーツはありません。

### 手順

左側走行コントロールレバーを固定しているフランジヘッドボルト $\frac{3}{8}$  x 1"本を外して左側走行コントロールレバーを外すします 図 5。

フランジヘッドボルト $\frac{3}{8}$  x 1"2本は後に再利用します。

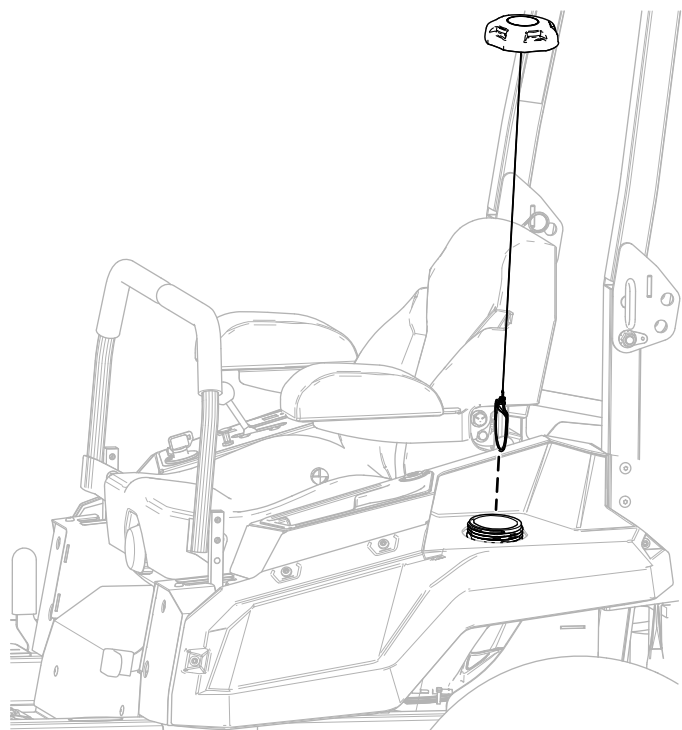


図 3

g345966

2. 左側ポッドを固定しているショルダ付きねじ4本を外して左側ポッドを車体から取り外す 図 4。

外した左側ポッドとねじ4本は、後の取り付けに備えて保管しておく。

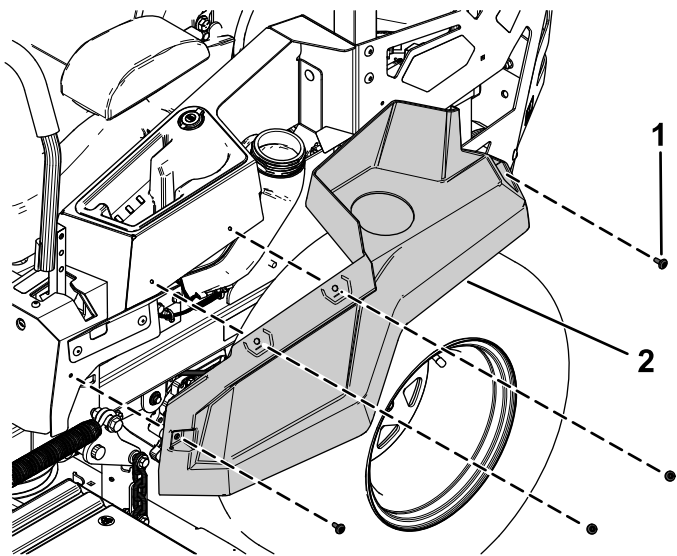


図 4

g345968

1. ショルダ付きねじ
2. 左側ポッド

3. 燃料タンクにキャップを取り付ける 図 3。

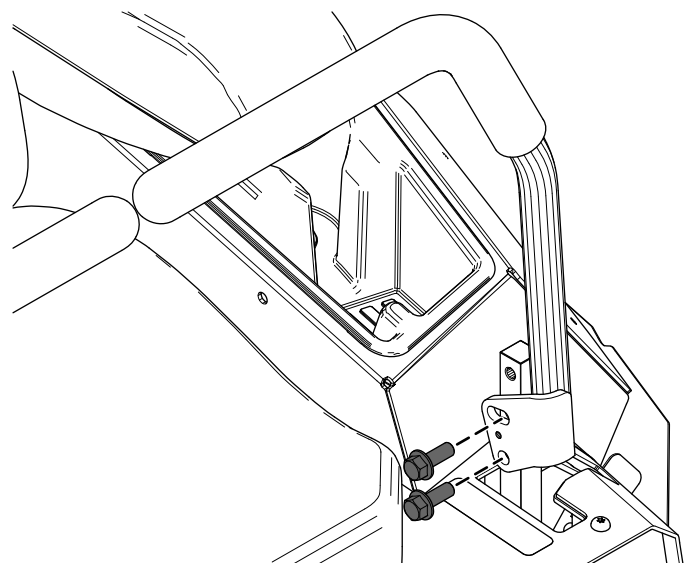


図 5

g345967

# 4

## デッキ昇降スプリングを外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. デッキ昇降スプリングの前側を固定しているスプリングボルトを外す 図 6。
2. デッキ昇降スプリングの後側を固定しているショルダボルトとロックナット $\frac{1}{2}$ "を外す 図 6。
3. デッキ昇降スプリングを外す 図 6。

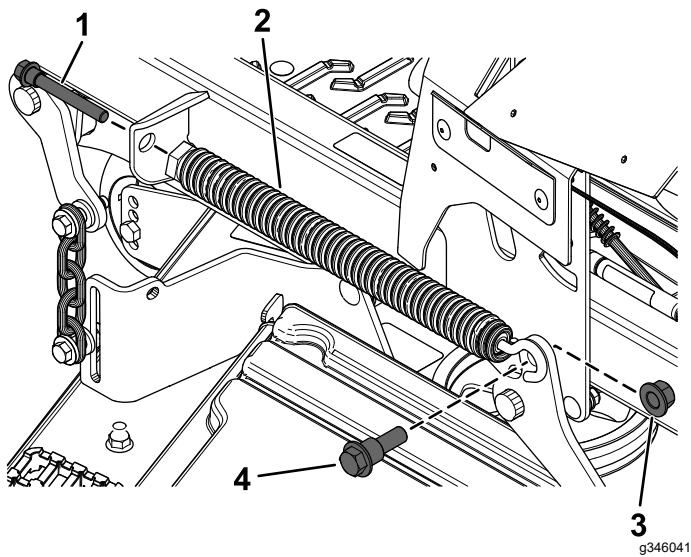


図 6

- |               |                           |
|---------------|---------------------------|
| 1. スプリングボルト   | 3. ロックナット $\frac{1}{2}$ " |
| 2. デッキ昇降スプリング | 4. ショルダボルト                |

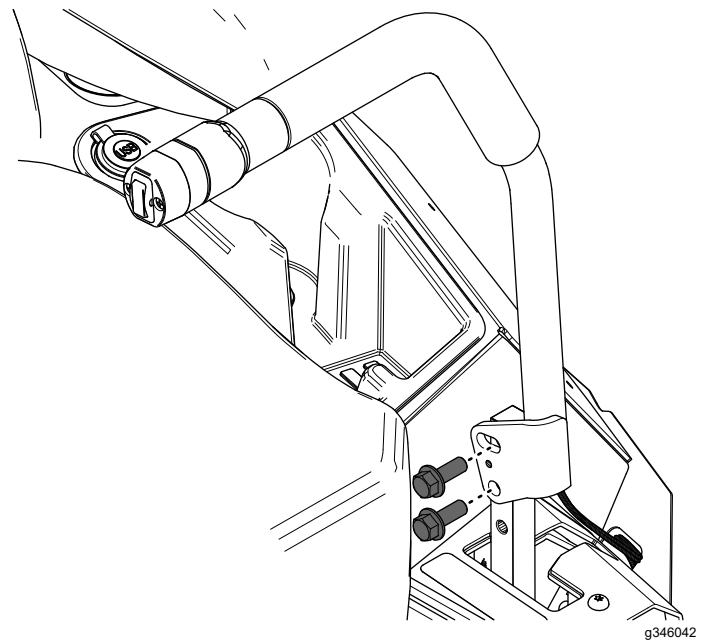


図 7

2. 走行コントロールレバーのワイヤハーネスを、左側カバープレートの穴に通す 図 8。
3. 左側走行コントロールレバーのノッチに、ワイヤハーネスを固定する 図 8。

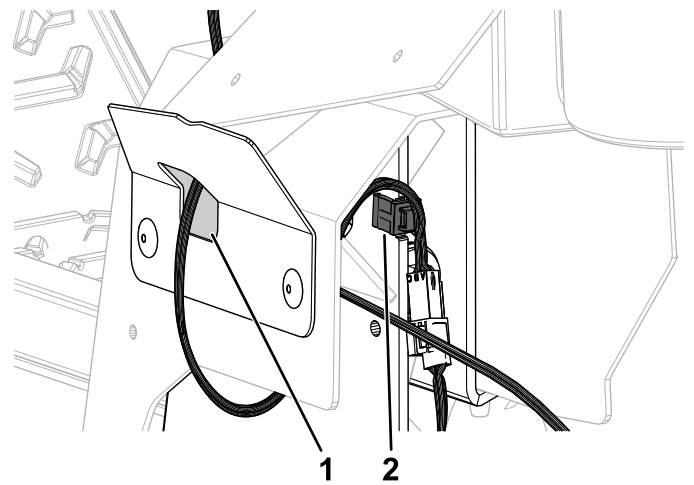


図 8

1. 左カバープレートのこの穴にハーネスを通す。
2. このノッチにハーネスを固定する。

# 5

## 新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

- |   |               |
|---|---------------|
| 1 | 左側走行コントロールレバー |
|---|---------------|

### 手順

1. 図 7 のように、先ほど外したフランジヘッドボルト  $\frac{3}{8}$  x 1" 2本を使用して、新しい左側走行コントロールレバーを取り付ける。

# 6

## フレームの穴あけ

この作業に必要なパーツ

1	ドリル用治具
---	--------

### 手順

1. ドリル用型紙治具をフレームチューブに取り付ける。治具がスプリング ブラケットと面一になっていることを確認する。

#### ▲ 警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。

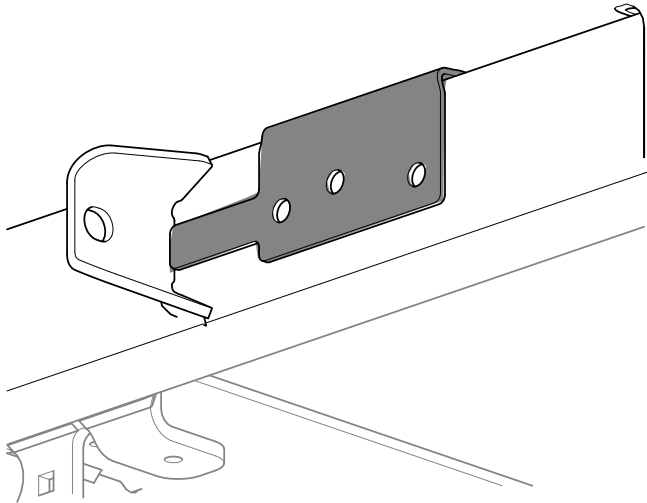


図 9

g469032

2. ドリルビット Letter X を使ってフレームに穴を開ける。

**重要**ドリル刃を貫通させてしまわないでください。片側から穴あけを開始し、反対側から貫通させてください。

3. ドリル用治具をフレームチューブから取り外す。

# 7

## アクチュエータブラケットの取り付け

この作業に必要なパーツ

3	ボタンヘッドボルト
2	ロックナット
1	ブラケット
1	アクチュエータピボットピン

### 手順

1. ボタンヘッドキャップねじ 3本とロックナット2個を使ってブラケットを取り付ける。

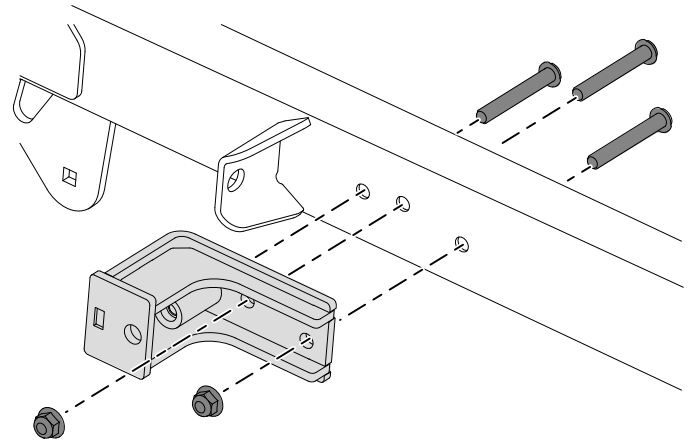


図 10

g469031

2. アクチュエータピボットピンを取り付ける。

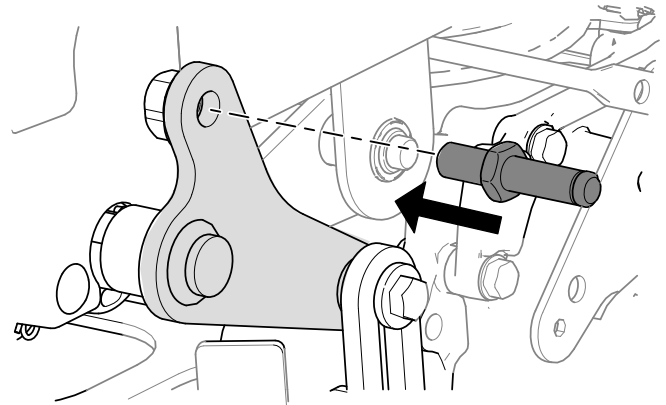


図 11

g469030

# 8

## ワイヤハーネスを敷設してリレーを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	デッキ昇降ワイヤハーネス
1	押し込みファスナー
2	リレー
1	タップタイルねじ

### 手順

1. 駐車ブレーキレバー用ブラケットに前側押し込みファスナーを取り付ける [図 12](#)。

**注** 後側押し込みファスナーは取り付け済みです。

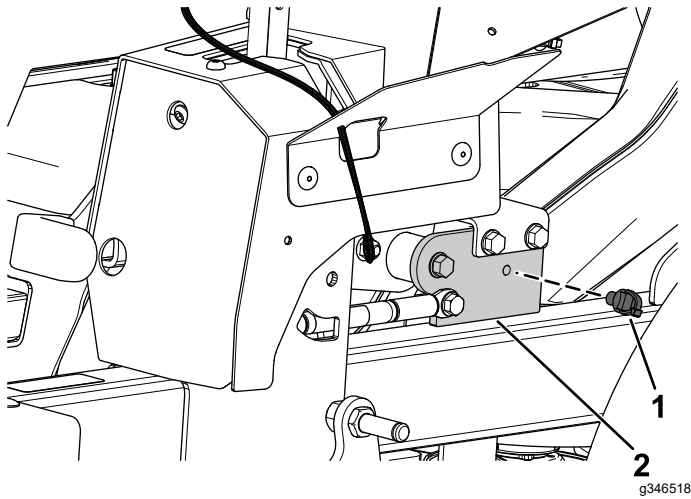


図 12

g346518

1. 押し込みファスナー
2. 駐車ブレーキレバー用ブラケット

2. ワイヤハーネス [図 13](#) を、フレームの左側に沿って、ステップ 1 で取り付けした押し込みファスナーを通して配設する。

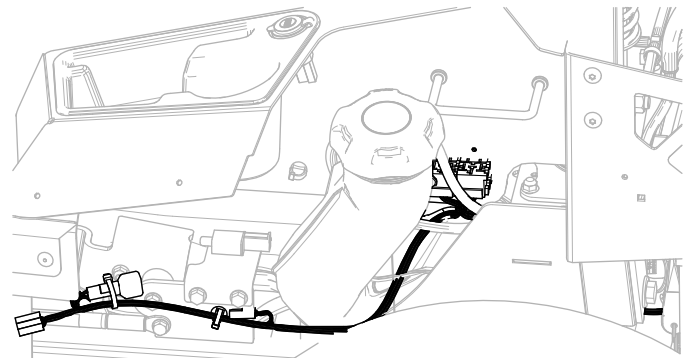


図 13

g347394

3. もう一個のオシコミファスナーを、後側燃料タンクブラケットに取り付ける [図 14](#)。

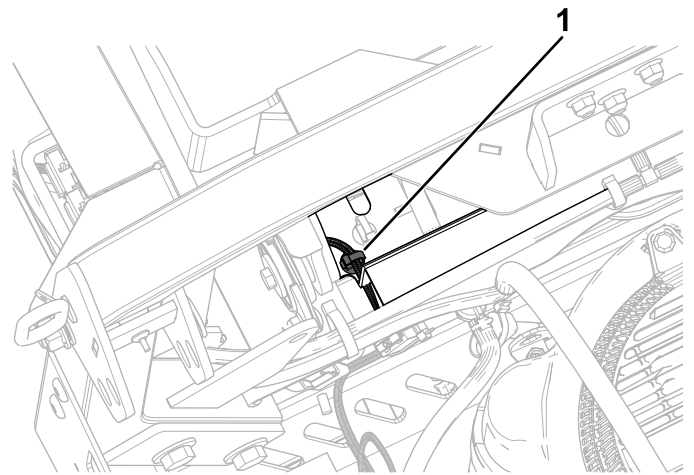


図 14

g346520

1. 押し込みファスナー

4. タップタイルねじを使用して、リレーの近くにワイヤハーネスを取り付ける [図 15](#)。

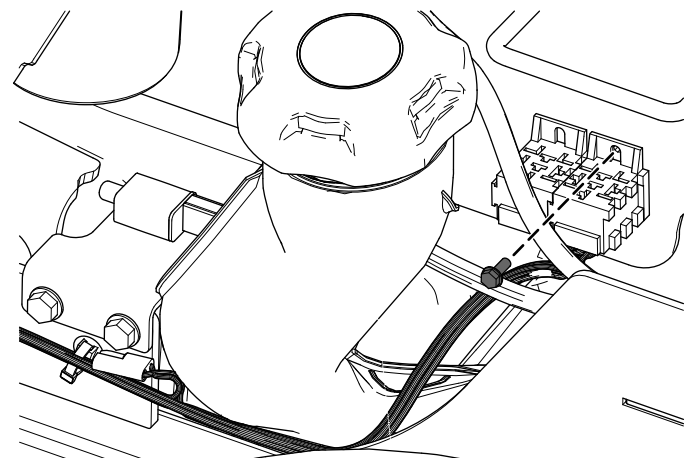


図 15

g347395

5. リレー2個を取り付ける 図 16。

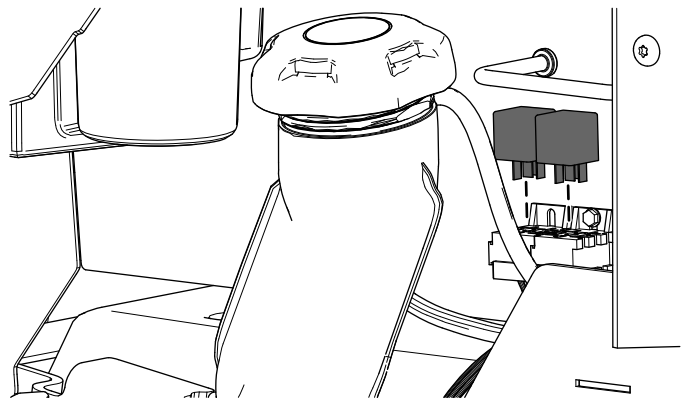


図 16

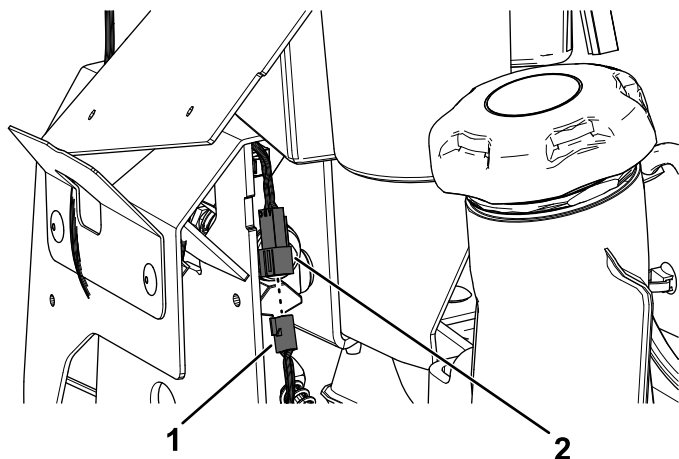


図 17

1. キットのワイヤハーネスの コネクタ
2. 新しい左側走行コントロールレバー

## 9

### 左側ポッドと燃料タンクのキャップを取り付ける

必要なパーツはありません。

#### 手順

1. 燃料タンクのキャップを取る 図 3。
2. 左側ポッドを取り付ける先ほど取り外したショルダねじ4本を使用する 図 4。
3. 燃料タンクにキャップを取り付ける 図 3。

## 10

### ワイヤハーネスを接続する

必要なパーツはありません。

#### 手順

1. キットのワイヤハーネスを取り付けるマシンのワイヤハーネスの CONN-DECK LIFT というラベルのついたコネクタに接続する。
2. キットのワイヤハーネスのコネクタを、新しい左側走行コントロールレバーに接続する 図 17。

3. キットのワイヤハーネスをアクチュエータに接続する
4. バッテリーのプラス端子のカバーを外す。
5. プラス端子のナットを外し、キットのワイヤハーネスのプラス端子用リングをボルトに取り付ける 図 18。
6. 先ほど外したナットを取り付けてプラス端子のリングを固定する 図 18。
7. バッテリーのプラス端子にカバーを取り付ける。
8. マイナス端子のナットを外し、キットのワイヤハーネスのマイナス端子用リングをボルトに取り付ける 図 18。
9. 先ほど外したナットを取り付けてマイナス端子のリングを固定する 図 18。



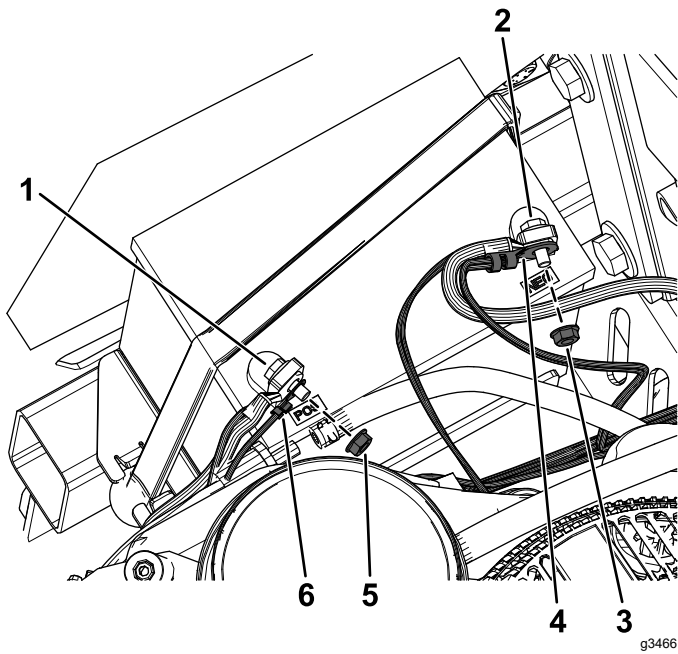


図 18

g346611

- |               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 1. プラス端子のボルト  | 4. キットのワイヤハーネスのマイナス端子リング |
| 2. マイナス端子のボルト | 5. プラス端子のナット             |
| 3. マイナス端子のナット | 6. キットのワイヤハーネスのプラス端子リング  |

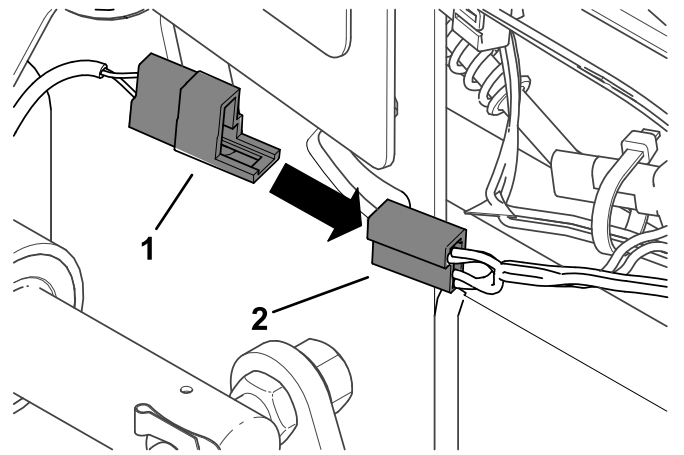


図 19

g469033

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. アクチュエータのワイヤハーネス | 2. 電動デッキリフトのワイヤハーネス |
|--------------------|---------------------|

2. アクチュエータを取り付ける。

**注** 必要に応じ、アクチュエータの電源を入れてピン挿入穴の位置を調整してください。

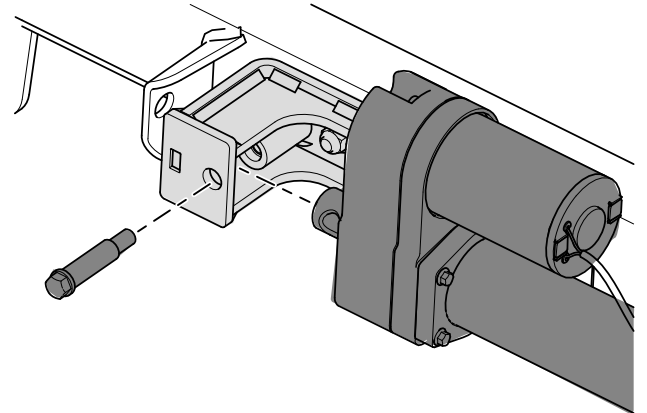


図 20

g469035

3. ピンクリップを使って、アクチュエータを後部デッキ昇降アームに取り付ける。

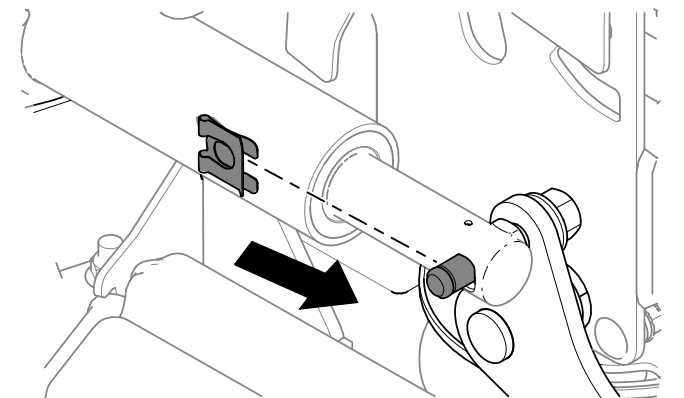


図 21

g469037

# 11

## アクチュエータを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	アクチュエータ
1	ピンクリップ
1	ショルダ付きねじ

### 手順

1. アクチュエータのワイヤハーネスをデッキ昇降ワイヤハーネスに接続する。



4. アクチュエータを上向きに回して、アクチュエータを外側アクチュエータブラケットの穴に合わせる。


穴どうしを整列させられない場合には、マシンのエンジンを掛け、走行コントロールレバーについているスイッチを使ってアクチュエータをわずかに上下させて穴を合わせる。

# 12

## 移動走行ロックを取り外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. デッキ昇降スイッチでデッキを上昇させる。アクチュエータからカチカチというラチェット音クリック音が聞こえたらそこで止める。
2. マシンのスイッチを切る。
3. ボルト、ワッシャ、移動走行ロックを取り外す  22。

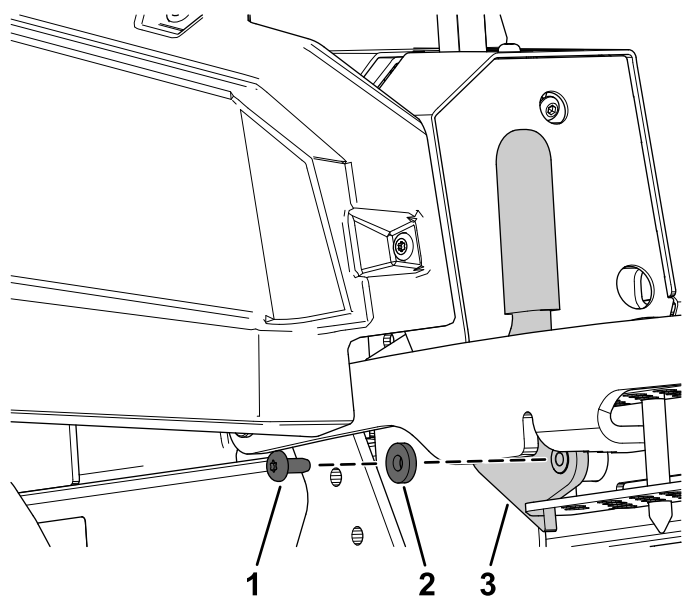


図 22

- |         |            |
|---------|------------|
| 1. ボルト  | 3. 移動走行ロック |
| 2. ワッシャ |            |

# 13

## 刈り込みデッキの刈高とレーキのチェック

必要なパーツはありません。

### 手順

オペレーターズマニュアルの「左右の水平調整とブレードの前後傾き調整」の項を参照。

# 運転操作

## 移動走行時の電動デッキリフトの使い方

1. デッキリフトスイッチの上部を押してデッキを完全に上げる。
2. 刈高ピンをブラケットの刈高140 mmの位置に挿入する。

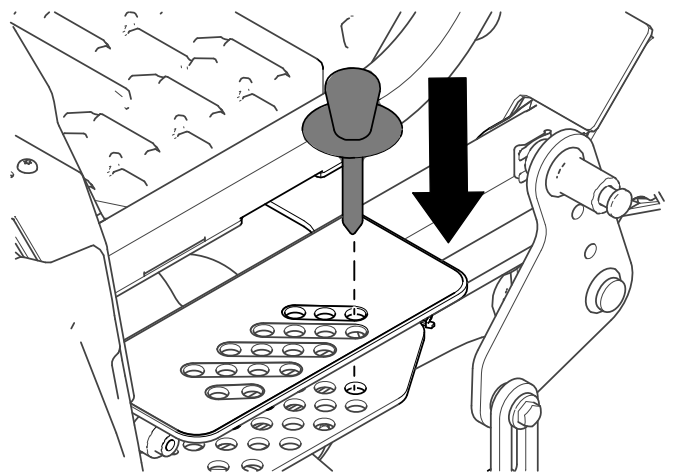


図 23

g469154

3. 刈高リンクが刈高ピンに軽く触れる位置まで、デッキスイッチでデッキを下げる。

**重要** デッキを刈高ピンで固定せずに移動走行を行うと、デッキ昇降アクチュエータが損傷しますから注意してください。

## 刈り高の調整

1. デッキリフトスイッチを押し上げる。

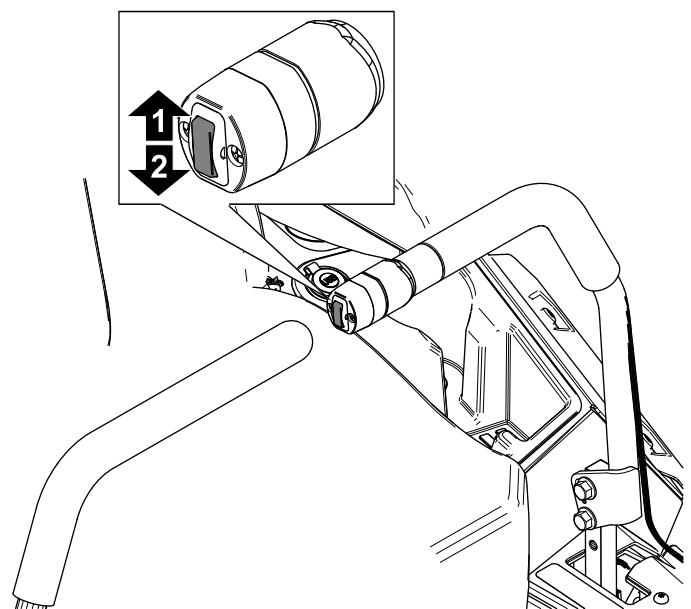


図 24

g332765

1. 上に押すとデッキ上昇。
2. 下に押すとデッキ下降。

2. 希望の刈高に対応する刈高ブラケットの穴に、刈高ピンを挿入する。
3. 刈高リンクが刈高ピンに軽く触れる位置まで、デッキスイッチでデッキを下げる。

**注** 刈高リンクと刈高ピンとの接触が大きすぎると、刈り上がりやデッキの水平維持に悪影響が出てきます。

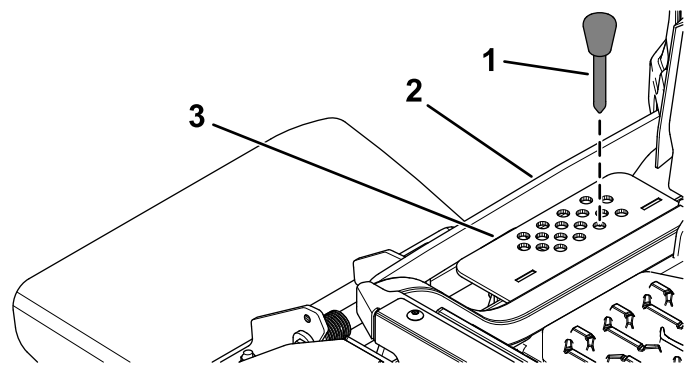


図 25

g361935

1. 刈高ピン
2. 刈高リンク
3. 刈高ブラケット

メモ



**Count on it.**